

すでに8得点!! 決定機逃さない頼れるストライカー



FWA・ヒエイロ

J2東京Vはこれまでリーグ15戦を終え8勝2分け5敗、勝ち点26で5位につけてる。

5月に入ってからの5戦は2勝2分け1敗。11節の金沢戦(3日)に2-1、14節の千葉戦(17日)に3-0で快



勝。12節の横浜FC戦(7日)と13節の讀岐戦(13日)は引き分けたが、着実に勝ち点を積み上げ、上位をキープしている。

名門復活に向けてJ1に自動昇格する1、2位はもちろん、昇格プレーオフに進出する

点か欲しいところで決められる選手」として絶対に欠かれない存在がブラジル人FWのアラン・ヒエイロだ。

13年に川崎Fでプレーするもリーグ10戦無得点。しかし、東京V入りして3年目を迎えた今季は、すでに得点ランキング3位の8点

をマークするなど爆発している。特に第2節から4試合連続得点を決めて勝利に貢献。「ゴールを決め続けることは素晴らしいが、大切なことはチームが目標に向かってひとつひとつ大切に戦っていくこと。そして、いい仕事をしてくれる」と謙虚に語っている。

12歳からサッカーを始めたストライカーは両足に頭と、どこからでも得点できることが大きな武器だ。周田と積極的にコミュニケーションを図るタイプではないが、決定機を逃さない背番号7は「アラン」と呼ばれ、チームメイトからの信頼も抜群。前節(6日)の京都戦はそのA・ヒエイロを出場停止(警告累積)で欠いたことが響いて1-2で敗れただけに、エースFWの存在が不可欠であることが証明された形となった。

首位福岡を勝ち点4差で追うチームにとって、きょう27日の16節は大切な試合となる。アウェイで7位の長崎との顔合わせ。長崎を率いる元日本代表FW高木琢也監督は現役時代にV川崎(現東京V)でプレーし、09年には東京Vの監督も務めていた。上位浮上を狙ってくる相手だけに、アウェイで厳しい戦いを強いられることになる。

ロティーナ監督は23、24、26日の練習を非公開放とし、必勝態勢を整えた。最新線に戻ってくるA・ヒエイロが、敵地でも大暴れするはずだ。(次回は6月25日掲載予定)